

一般社団法人十和田奥入瀬観光機構（青森県十和田市）

○十和田短角牛は元々南部藩時代に主に塩や鉄、海産物を内陸に運ぶ役割や農業に用いられていた南部牛から誕生した。「十和田バラ焼き」などに加工し数々の飲食店で提供をしている。

○国立公園である十和田湖・奥入瀬溪流など豊かな自然に囲まれ、農産物の盛んな地域である。特に、にんにく・ながいも・ごぼう・ねぎは国内でも有数の生産量を誇る。農家が本当の家族のようにお迎えし、畑で取れた食材を一緒に調理し、食卓を囲み、十和田の文化、歴史を語り合いましょう。

【地域の食】

十和田湖ひめます

十和田バラ焼き



【十和田バラ焼き】
牛のバラ肉と大量のタマネギを、しょうゆベースの甘いタレで味をつけた市民のソウルフード

【十和田湖ひめます】
魚が棲まないとされた十和田湖で唯一養殖に成功した十和田湖の歴史と切り離せない食材



豆しとぎ

干し餅

【豆しとぎ・干し餅】
寒冷地域ならではの冬季を超えるための保存食

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R3(現在)	R7
外国人観光客 宿泊者数	200人	200,000人
旅行消費額(万円)	460	540,000

【周遊ルート】

① 十和田市馬事公苑 駒っこランド
 ② 手作り村 鯉草郷(りそうきょう)
 ③ 150年前のすごいトンネル 幻の穴堰
 ④ 十和田市現代美術館
 ⑤ 日本の道100選 官庁街通り
 ⑥ 道の駅とわだ とわだびあ
 ⑦ 道の駅奥入瀬 奥入瀬ろまんパーク
 ⑧ 奥入瀬溪流館

季節により表情を変える奥入瀬溪流

一関もち食推進会議(岩手県一関市・平泉町)

- 伊達藩の武家社会の儀礼から生まれた「もち本膳」に加え、旬の農産物を生かした多彩なもちの具が創作され、その食べ方のバリエーションはおよそ300種とも言われている。
- 生活やなりわいに密接に関連した「もち食文化」による地域ブランディング、お土産や飲食メニューの開発、交流・体験の拠点づくりに取り組み、世界遺産「平泉」に加え、中山間地の棚田等の昔ながらの農村風景を巡る観光ルートが外国人旅行者にも楽しめる。

【地域の食】



(多種多様なもち料理)



(もち本膳)



(もちバイク)

- 藩政時代から続く「もち食文化」
- 格式ある「もち本膳」と多彩なもち食レシピ

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	H27 (現在)	H32
外国人旅行者	30,000人	60,000人
うち対象国(台湾)	18,000人	24,000人

【周遊ルート】～日本のもち食文化と黄金の國の原風景～



一般社団法人石巻圏観光推進機構(宮城県石巻地域)

○石巻地域は、世界三大漁場に位置し、黒潮、親潮、津軽暖流等の海流が交差し、多種多様な水産資源にめぐまれている。小湾を活用した養殖では「ほや」「牡蠣」「ほたて」は指折りの生産量で、農業では、米「ササニシキ」を筆頭に、震災後は「パプリカ」生産も開始(全国1位宮城県)農産物生産も盛んな地域である。

○三陸復興国立公園の豊かな自然環境、景観をいかした「みちのく潮風トレイル」や「宮城オルレ」、金華山、田代島(猫島)など外国人観光客に人気のスポットや、震災関連施設での学びや、農業・漁業体験が出来る。

○仙台から列車、車で約1時間。

【地域の食】



・「ほや雑煮」
干したほやで出汁をとり、
地元海産物や野菜等を
盛りつけた郷土料理。



・「石巻せり鍋」
地域ブランドとして認証
された河北せりと地元産
の牡蠣を使った東北の
冬を代表する鍋。

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R3	R7
外国人旅行宿泊人数 (人)	-	3,100
ほや雑煮提供施設数 (軒)	1	40

【周遊ルート】



牡蠣養殖体験(東松島)



宮城オルレ・奥松島コース

【東松島】東松島市震災復興伝承館、牡蠣養殖体験、
宮城オルレ・奥松島コース、嵯峨溪、航空自衛隊東松島基地、
大高森(松島四大観・八景)、薬師堂(薬師山) 等



石巻市南浜津波復興
祈念公園



金華山(黄金山神社)



田代島(猫島)



ほや養殖体験(石巻・女川)



水産業体験(女川あがいん
ステーション)

【女川】いのちの石碑(鷲神浜)、水産業体験(女川あがいん
ステーション)、女川駅(ゆぼっぼ)、ほや養殖体験、シーパ
ルピア女川・地元市場ハマテラス 等

【石巻】

いしのまき元気いちば、
みちのく潮風トレイル、
おしかホエールランド、
捕鯨船第十六利丸、
御番所公園展望台、
狩猟体験・解体ワー
クショップ、田代島(猫島)、
雄勝石硯体験、大須崎
灯台(恋する灯台) 等

【その他地域資源】

・仮面ライダーやサイボーグ009などで知られる萬画家
石ノ森章太郎のマンガミュージアム「石ノ森萬画館」
・松島湾最大の島「宮戸島」の東南端に突き出た半島
である日本三大溪の一つ「嵯峨溪」
・温泉が併設されている震災復興のシンボルである
「女川駅」
・人より猫が多く住んでいる猫島として知られる田代島
等



石ノ森萬画館



嵯峨溪



女川駅(ゆぼっぼ)

一般社団法人秋田犬ツーリズム(秋田県大館地域)

- 地域の伝統食「きりたんぽ」と世界的に知名度の高い「秋田犬」。両者を繋ぐ狩猟民族「マタギ」との歴史的背景に焦点を当て、「きりたんぽ」の誕生ストーリーを農家とのふれあいにより体感することが出来る。
- 市内の農家が中心となり、田植などの農業体験やきりたんぽづくり体験等のメニュー整備・拡充を実施。

【地域の食】



○「マタギ」が山ごもりする際の保存食が起源とされる「きりたんぽ」。



○「味噌付けたんぽ」や、大館産比内地鶏を使った「きりたんぽ鍋」が伝統的な食べ方。

(本場大館きりたんぽ)

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	H28(現在)	H33
外国人旅行者 (うち台湾)	7,415人 2,921人	25,000人 15,000人

【周遊ルート】 秋田犬王国への誘い～東北で食と癒しを満喫

1日目(阿仁エリア)

①マタギ歩き体験

現役のマタギと実際に山中を歩きながら狩猟体験話を聞きます。



②「根子集落」見学

マタギ発祥の里(にほんの里100選)。長いトンネルを抜けると四方を山々に囲まれた隠れ里が待っています。



③マタギの湯

マタギ資料館が併設する温泉施設。田舎料理や熊鍋が堪能できます。



2日目(大館エリア)

④秋田犬とのふれあい

秋田犬の聖地でふれあいながら秋田犬のモフモフ感を体感します。



⑤農業体験

田植え、稲刈り、りんご収穫、梨収穫など季節に応じた体験ができます。



⑥きりたんぽづくり体験

米をすり潰ぶして、棒につけてのはし、炭火で焼きます。自分で作ったきりたんぽを食べることができます。



⑦農家民宿

田舎の暮らしを体験します。夕食を囲みながら農家のお母さんと温もり溢れる時間を過ごします。



鶴岡食文化創造都市推進協議会(山形県鶴岡市)

- 平成26年12月に日本で初めてユネスコ食文化創造都市ネットワークへの加盟が認められた。世界が認めた価値ある食文化資源を活かし「食文化の学び」と「体験の場」を提供することで、世界中から食文化を楽しみ、学ぶ人々を鶴岡に誘客。
- 「だだちゃ豆」に代表される昔から種や農法を受け継いできた50種類以上の生きた文化財「在来作物」や、出羽三山に伝わる「精進料理」と精神文化を体感し、宿坊、農家・漁家民宿、温泉等で外国人旅行者が長期滞在する優良事例。

【地域の食】



○生きた文化財「在来作物」50種類以上

○山・里・海の四季折々の旬を活かした郷土料理

(精進料理)



(孟宗汁) (だだちゃ豆) (寒鱈汁)

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI H27(現在) H32
外国人旅行者 4,000人 40,000人
 うち対象国: フランス・イタリア・ドイツ
 ・アメリカ・オーストラリア
 平成32年度 / 6,000人泊(延べ宿泊数)
 / 満足度80%

【周遊ルート】～ユネスコ食文化創造都市で体感する食と風土～

(A) 羽黒山伏が伝える「精進料理の世界」と「生まれかわりの旅」～一つの種が育んだ生命の食文化～

行程	
1	■羽黒山参拝 日 「人々の幸せを願う現在の山」 目 <羽黒山齋館・宿坊泊(精進料理)>
2	■月山参拝 日 「先人の魂が鎮まる過去の山」 目 <羽黒山齋館・宿坊泊(精進料理)>
3	■湯殿山参拝 日 「新しい生命の誕生を祈る未来の山」 目 <温泉地泊(郷土料理等)>
4	■語るなかれ、聞くなかれ... 日 自分を見つめ直す一日 目 <農家・漁家民宿泊>
5	■食文化体験 日 「種を繋いだ古の食文化」在来作物と 目 伝統的農法体験及び漁村体験 <農家・漁家民宿泊>
6	■由良の八乙女浦と羽黒山・三神合祭殿: 日 「生まれかわりの旅」の終わり... 目

生まれかわりの山



【現在の山】羽黒山: 国宝五重塔と山伏修行秋の峰入り



【過去の山】月山と月山神社



【未来の山】湯殿山神社



【農家民宿】

(B) 城下町の風土と食と農の原風景を体感する旅～庄内藩が見守ってきた庶民の伝統行事と食文化～

行程	
1	■真の城下町エリア① 日 「致道博物館ほか城下町の体験、行事食等」 目 <農家民宿または温泉旅館泊>
2	■真の城下町エリア② 日 「松ヶ岡開墾場での絹文化の学び、そば打ち等」 目 <農家民宿または温泉旅館泊>
3	■農村エリア 日 「在来作物収穫体験、王祇会館見学等」 目 <農家民宿または温泉旅館泊>
4	■漁村エリア 日 「漁村体験、加茂水族館見学等」 目 <漁家民宿または温泉旅館泊>
5	■山村エリア 日 「山村体験、酒造・ワイン生産見学等」 目 <漁家民宿または温泉旅館泊>
6	■農村エリア 日 「善宝寺での座禅体験、農村体験等」 目



絵ろうそく体験



収穫体験



漁船クルーズ



とちもちづくり体験

会津若松市食と農の景勝地推進協議会(福島県会津若松市)

- 会津の伝統料理・会津清酒と、それに関連した武家文化を歴史的ストーリーで紡ぎ、訪日外国人の趣向に合わせた複数の周遊ルートで「食・酒」の提供を推進。
- 四季折々の豊かな気候の中で、時節に応じた農産物の収穫体験や、飲食店や旅館と連携した「食のブランド化推進団体(あいづ食の陣)」による季節のテーマ食材を定めた多彩なメニュー提案等、旬の素材を活かした農村交流を実践。

【地域の食】



(会津清酒)

○会津盆地の豊かな水と良質な米をもとに会津藩で製造が始まった会津清酒。



(伝統ごっつお)

○会津の風土に育まれた農産物と、会津藩の武家文化、江戸時代の生活様式から生まれた伝統・郷土料理。

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	H28(現在)	H33
平成33年度農泊(温泉地等)宿泊者数		
台湾	666人	1,500人
タイ	215人	500人

【周遊ルート】～サムライシティ会津で味わう伝統ごっつお～

サムライと郷土料理の旅	農を満喫!郷土料理の旅	酒蔵見学!郷土料理の旅	手仕事体験!郷土料理の旅	漆器を堪能!郷土料理の旅	ディープな歴史!郷土料理の旅
会津若松城 	果物狩り体験 	酒蔵見学(1) 	民芸体験(1) 	漆器問屋見学(1) 	新選組記念館
御薬園 	農園・田園サイクリング 	酒蔵見学(2) 	民芸体験(2) 	漆器問屋見学(2) 	齋藤一の墓
弓道体験 	田園散歩・城下町散策 	酒蔵見学(3) 	民芸体験(3) 	漆器問屋見学(3) 	旧滝沢本陣
会津武家屋敷 	農業体験 	地元産品ショッピング 	和菓子作り体験 	蒔絵体験 	近藤勇の墓
温泉宿・農家民宿 	温泉宿・農家民宿 	温泉宿・農家民宿 	温泉宿・農家民宿 	温泉宿・農家民宿 	温泉宿・農家民宿
*旬の野菜・会津清酒 アスパラと郷土料理	*郷土料理・会津清酒 わっぱ飯&こごゆ	*会津そば・会津清酒 会津そば	*旬の野菜・会津清酒 トマトと郷土料理	*旬の野菜・会津清酒 アスパラと郷土料理	*会津米・会津清酒 会津米&郷土料理

*酒蔵見学は妻子的施設を含まず。